

保護者のみなさまへ

今年度、高向小学校の生活指導を担当している生地伸安です。子どもたちが学校生活や社会のルールを守り、安心安全に、楽しい学校生活を送れることを目指して「生活指導通信」を出させてもらいます。子どもたちとともにおうちでお話していただくなど、保護者のみなさまと情報を共有し、共に子どもたちを見守っていかれたらと思います。

わが子を SNS トラブルから守るために

～保護者のみなさまにできること～

SNS は便利な反面、文字だけのコミュニケーションが、お互いに誤解をまねくケースもあります。まだまだ経験の少ない小学生は、言葉が足りない一方的で不十分なやり取り、状況を読み取る力の不足、かるはずみな投稿などが原因で、思わぬトラブルや犯罪に巻き込まれることや、友だちとの関係への悪影響が生じてしまうことにつながります。そして今、SNSを伴ういじめや犯罪被害の件数は年々増え続けています。そこで、子どもたちをトラブルや犯罪から守るために保護者のみなさまにできることをいくつか書かせていただきます。

◎ペアレンタルコントロールを利用する

ペアレンタルコントロールは、子どもが安全にスマートフォンを利用するために、保護者が制限などを行う機能です。ペアレンタルコントロールでは

- 不適切なコンテンツへのアクセスやアプリのダウンロードを制限する「フィルタリング」をかける
- SNS アプリを使える時間を制限する、アプリ内課金の制限をすることといったことができます。

◎スマートフォンを使うときのルールを決める

「スマートフォンを子ども部屋に持ち込まない」、「〇時になったら使わない」など、スマートフォンの使い方について、ルールを決めましょう。

保護者のいるところでスマートフォンを使っていれば、子どもたちを見守ることができ、何か困ったときにはすぐ相談できるという環境が作られます。子どもが困っている様子や悩んでいる様子がわかれば、適切なサポートをすることにもつながります。

◎SNS の使い方や危険性について話す

SNS の危険性などへの理解がないと、保護者が制限をしても子どもが隠れて利用してしまったり、制限をされること自体をよく思わなかったりすることがあります。

「人の悪口を書かない」、「知らない人に写真を送らない」、「会おうと言われても会いに行かない」、「個人情報を書き込まない」、「他人の写真や動画を無断で撮影・投稿しない」、「著作権の侵害」などについて、理解・納得したうえで利用することが大切です。

主な SNS	利用を制限している年齢
LINE	12 歳未満(対象年齢が12歳以上)
Facebook	13 歳未満
Instagram	13 歳未満
X	13 歳未満
YouTube	13 歳未満(保護者の許可があれば13 歳未満の子どもは利用できる)
TikTok	13 歳未満

このように、主な SNS は小学生のアカウント利用を制限しています。

しかし、子どもたちの SNS 利用におけるトラブルは多岐にわたり、小学生の SNS トラブルや犯罪被害の件数も年々増加しています。

子どもたちは犯罪被害や性被害にあっても心配や不安などから、被害を打ち明けるのが難しい場合もあります。子どもたちの異変や SOS にいち早く気付くためにも、日頃からきちんと話をすることが大切です。

何かあったときに打ち明けやすくなるような環境づくりをお願いします。

〈子どもたちが被害を受けた時の対応のポイント〉

- ① 子どもの心に寄り添いながら話を聞き、否定しないで受け止めてあげましょう。
- ② 被害にあった直後の場合はすぐに警察などの相談機関に連絡しましょう。
(写真や動画の消去、医療機関との連携が必要な場合もあります。)
- ③ 気になることもあると思いますが、子どもたちに何度も繰り返し聞きすぎないようにしましょう。(聞きすぎることが記憶に影響してしまう場合があります。)

(警視庁「キミの心がザワザワしたら」)

～ 最後に ～

安全面から子どもにスマートフォンを持たせたいという思いはもちろんあると思います。「周りもみんな持っているから」「とりあえず欲しい」などの子どもたちの思いもあると思いますが、まずは保護者のみなさまに SNS のトラブルやリスクについて知っていただきたく思います。その上で、子どもたちに必要であるかを子どもたちの様子や成長を見て、よく考えてみてください。そして、スマートフォンを持たせると決めた場合は、SNS トラブルで子どもたちが傷つくことの無いように、子どもたちが適切に利用できているかどうかを保護者のみなさまが、ご自身でしっかりと見てあげてください。子どもの安全・安心を大人みんなで守っていきましょう。